

令和元年 6月27日

和泉市消防長 あて

所在地 和泉市
対象物名 株式会社 ○○○○
代表者住所 和泉市一条院町140-2
代表者氏名 消防 太郎 印

立入検査結果通知書の立入検査日を記入して下さい。

改 修 計 画 書

令和元年6月5日付立入検査に伴う結果通知書により通知のありました不備事項につきましては、下記のとおり改修状況等を報告します。

記

不備事項	改修状況又は改修計画の内容	期 日
自動火災報知設備	○○設備会社に依頼済み。現在見積り中で、右記の期日までに設置予定	令和元年9月30日
スプリンクラー設備	スプリンクラー設備のヘッドの未警戒を是正する	令和元年10月30日
屋内消火栓設備	消火ポンプの故障を直す	令和元年10月4日
防火管理者選任届出	職員○○に○月○日の防火管理者新規講習を受講させ、選任し提出する	令和元年7月30日
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>「改修状況又は改修計画の内容」の欄には、左記の「不備事項」に対し、消防が、改修の内容を把握できるよう具体的に記入してください。</p> <p>「期日」については、国からの通知によりある程度の目安が設定されています。最短で改修できるように計画してください。</p> <p>「期日」の目安については、次ページをご参照ください。</p> </div>		

備考 1 期日欄には、改修日又は改修予定日を記入すること。
2 この欄に記載できないときは、別紙に追加記載し添付すること。

改修機関の目安表

改修（是正）等の概要	妥当と思われる改修（是正）期間
防火管理者の選任・届出	直近の受講可能な防火管理講習から1ヶ月以内
消防計画の作成・届出	直近の受講可能な防火管理講習から1ヶ月以内
消防訓練の実施・届出	提出日から1ヶ月以内
防火対象物点検・報告	提出日から2ヶ月以内
消防設備等点検・報告	提出日から2ヶ月以内
消火器の設置	提出日から1ヶ月以内

重大な消防用設備等の設置	見積もり日数 ※提出日から	着工届から設置届までの日数 ※（ ）内は見積もり日数を含む妥当な改修期間
自動火災報知設備	(例1) ⇒ 30日 (例2) ⇒ 30日 (例3) ⇒ 40日	2ヶ月（3ヶ月） 3ヶ月（4ヶ月） 5ヶ月（6ヶ月と10日）
屋内消火栓設備	(例1) ⇒ 30日 (例2) ⇒ 30日 (例3) ⇒ 40日	2ヶ月（3ヶ月） 3ヶ月（4ヶ月） 4ヶ月（5ヶ月と10日）
スプリンクラー設備	(例1) ⇒ 30日 (例2) ⇒ 30日 (例3) ⇒ 40日	4ヶ月（5ヶ月） 5ヶ月（6ヶ月） 8ヶ月（9ヶ月と10日）
(例1) RC造、地上3階地下1階、延べ面積500㎡の既存雑居ビルに消防用設備等を新設する場合 (例2) RC造、地上5階地下1階、延べ面積1,000㎡の既存雑居ビルに消防用設備等を新設する場合 (例3) RC造、地上10階地下1階、延べ面積3,000㎡の既存雑居ビルに消防用設備等を新設する場合		

※上記以外の消防用設備等は、予防課にて期間の協議を行います。

和泉市消防本部 予防課
[TEL:0725-41-6326](tel:0725-41-6326)
 FAX:0725-45-5157
 Mail:sho-yobou@city.osaka-izumi.lg.jp